

西村ゼミ

★研究テーマ：財政学・公共経済学の分析

★開講時限：月曜5限、火曜5限

※2019年度は前期集中で行います

★人数：3回生 1人

★論文：任意

★飲み会頻度：適宜

★ゼミ旅行：任意



授業について（形式・内容等）

公共経済学、財政学に関するテキストを輪読形式で読みます。2018年度は、前期は公共経済学の基礎を（ミクロ経済学を復習しながら）学び、後期は地方分権について分析を行ったテキストを読みました。

税制や地方分権、医療など、分析対象は多岐にわたります。

先生ってどんな人？

公共経済学・財政学のスペシャリストです。所得課税、国際法人課税の理論がご専門です。経済学B、公共経済、公共政策等の講義を担当されています。非常に温厚な先生です。

先生からひとこと！

ミクロ経済学やマクロ経済学をもとに、経済学の手法がどのように応用されるかについての理解を深めたい学生の参加を待っています。

ゼミのアピールポイント

このゼミで学ぶと、財政に関するニュースを経済学的な視点で分析・理解できるようになります。（例：消費増税や軽減税率の是非をミクロ・マクロ経済学を使って説明できますか？）ミクロ・マクロを復習しながらゆっくり学びましょう！

どんな人が先輩？

先輩も、経済学は、わからないことだらけでした。一年間ゼミで学んでいるうちに、大いに成長できました。みなさんも一緒に勉強して、経済学への理解を深めましょう！

こんな人におススメ！

ミクロ・マクロを学び直したい人
理論分析に興味のある人

ゼミの特徴

公共経済学・財政学をじっくりと、腰を据えて学ぶことができます。

ゼミの長所はコレだ！

- ・公共経済学をじっくり学べる
- ・租税に詳しくなる
- ・ミクロ、マクロ経済学を学び直せる
- ・数学が得意になる

ゼミの短所は…

- ・少人数なので、あまり賑やかな雰囲気ではない（長所でもある）

ゼミの1年間

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
テキスト輪読 前期集中（2019年度）											
										長期休暇中の活動等は原則としてありません	

ゼミ生が感じるゼミの雰囲気パラメーター（該当する位置に●）



理由・説明 等

2018年は少人数でしたので、落ち着いた雰囲気で学ぶことができました。

自由記入欄（写真、コメント 等）

数学を使った分析を行いますが、数学が苦手でも大丈夫です。高校の「数学II」レベルの微分ができれば、どうにかなります（数学が得意な人ももちろん大歓迎です）。

テキストを読んでいると難しい数学が登場することもありますが、そのときに復習したり、学んだりすれば十分です。

内容は基本的には自由です。フィールドワークやゼミ合宿等も、皆さんと相談しながら必要に応じて行っていきたいと考えています。

ゼミ生一同、皆さんの参加をお待ちしています！